令和８年度群馬県地域医療介護総合確保基金
在宅医療等基盤整備事業

令和８年度 第２回在宅医療塾（通算53回目）

日本医師会生涯教育単位 1.5 単位 【 カリキュラムコード：38　聴覚障害 】

「在宅医療に役立つ耳鼻咽喉科のはなし」

在宅療養中の方で、耳・鼻・咽喉（感覚器）の異常を訴える方は、結構多いのではないでしょうか？高齢者にとって、これらの感覚を保つことは、人生を楽しく過ごすための重要なカギとなっています。

感覚器の多くは、実は、耳鼻咽喉科が扱っているわけですが、いざ、耳鼻咽喉科を受診するとなると「連れて行くのが大変」「時間がかかる」「痛いわけではないので急がない」などの理由で、そのままにしてしまうことが見受けられます。また、耳鼻咽喉科でも往診が可能ですが、医師の側も「外来で手いっぱいで、時間がない」「器具が必要」など理由をつけて消極的な先生が多いのが実情です。

今回は、在宅療養に関わる皆様はもとより高齢者医療に携わるすべての職種の皆様に知っておいてもらいたい「耳鼻咽喉科の基本的知識」「高齢者の方に多い訴えについてとその対処法」についてお話しいたします。

2026.12.2（水）　19：00 ～ 20：30

講師　川島医院　院長　**川　島　　理**　先生

会　　場：伊勢崎敬愛看護学院 ３階 大ホール
Web 配信（zoom）によるハイブリット形式

参加対象者：医療・介護従事者・ケアマネジャーetc.

定　　員：160 名（会場参加 60 名 ※感染対策の実施をお願いします）

参 加 費：無　料

参加ご希望の方は、裏面の参加申込書に必要事項をご記入のうえ、FAXまたはメールにてお申し込みください。二次元コードからの申込も可能です。
たくさんのお申し込みをお待ちしております。

主催：伊勢崎佐波医師会　共催：群馬県医師会

お問い合わせ：伊勢崎佐波医師会、在宅医療介護連携センターいせさき・たまむら
〒372-0024　群馬県伊勢崎市下植木町481（伊勢崎佐波医師会病院内）
TEL 0270-75-5111　　FAX 0270-75-5112

◆講師略歴　川島　理（かわしま　おさむ）

昭和 32 年生	
	県立渋川高校卒業
昭和 57 年	順天堂大学卒業
	順天堂大学耳鼻咽喉科学教室入局
	群馬大学耳鼻咽喉科学教室を経て
平成 5 年より父の死去の後を受けて川島医院継承	
平成 7 年～	渋川地区医師会　理事
平成 21 年～	渋川地区医師会　副会長
平成 24 年～	渋川地区医師会　会長
令和 4 年～現在	渋川地区医師会　顧問
平成 26 年～現在	渋川地区在宅医療介護連携支援センターを立ち上げ、センター長就任

参 加 申 込 書

申し込み先	F　A　X	0270-75-5112
	E-mail	za-renkei@isesa-med.or.jp
	定　　員	先着１６０名
	締め切り	１１月２５日（水）

第 2 回在宅医療塾に参加を申し込みます

※　お申し込みは FAX または下記 URL、右の二次元コードから
お申し込みください。

https://forms.gle/2cfoQsFGfuwKU79j9

施設名（　　）連絡先 FAX 番号（　　）

氏　名	参加方法に☑	職　種	E-mail アドレス
	□ 会　場 □ Web 視聴		
	□ 会　場 □ Web 視聴		
	□ 会　場 □ Web 視聴		

FAX でお申込みの場合、本状のみ送信してください。

お申し込みいただいたメールアドレスに招待メールをお送りいたしますので、アドレスは間違いの無いよう、鮮明にご記入をお願いします。（E-mail からの申し込みを推奨します）
開催時間が近づきましたら、参加手続きをお願いします。**できればスマホは避けていただき、PC またはタブレットでの参加をお願いします。入室の際は、氏名を入力してください。**

※ 個人情報について

1．本研修にご参加される方々の個人情報を以下の目的に利用させていただく場合があります。
不都合がある場合には、ご遠慮なくお申し出ください。
2．研修の様子の写真撮影
3．ご参加いただく方の氏名、ご所属等のリスト作成（参加者への配布はしない）